「中野区平和資料展示室」がオープン(向和2年(2020年)11月6日)

------(平和の森公園、キリンレモン スポーツセンター(中野区立総合体育館)1階)

区民の方が平和の問題を幅広い視点から捉え、 日常的に見つめ直すことができる場として、平成 28年(2016年)まで平和の森公園事務所内に 平和資料展示室を設けていましたが、この度、 中野区は、平和の森公園に完成したキリンレモン

スポーツセンター内に新たに[平和資料展示室] を開設しました。

区は、戦争による被害の実相等を伝えることにより、 平和の意義を普及し、区民の方々の平和で豊かな 生活の維持向上に資する施設としています。

証言映像モニターコーナー

企画展示



「中野のまちと刑務所」パネル

5つのテーマに係るパネルと収蔵品を展示しています

- 1. 人々の暮らし
- 2. 中野の学童疎開
- 3. 広島・長崎への原爆投下
- 4. 中野区の平和への取組

映像展示:12名の平和の語り部による証言 映像をタッチモニターにより鑑賞いただけます。 ●入

- ●収蔵図書:平和に関する書籍(200冊程度) を自由に閲覧いただけます。
- ●開館時間:午前6時45分から午後10時30分
- 館:毎月第2月曜日

(休日にあたるときはその翌日) 年末年始(12月29日から1月3日)

場: 無料です





小林ぜんいちオフィシャルWEBサイト







- ■議会役職等
- ●中野区監査委員
- ●総務委員会委員
- ●中野駅周辺整備·都市観光 調査特別委員会委員
- ■経歴
- ●(株)宮本忠長建築設計事務所

小林 ぜんいち

- ●(有)TAF 設計事務所
- ●住宅·教育·医療·福祉·文化·
- 宿泊·耐震等設計監理、 専門学校等 講師など

■所属団体等

- ●(社)日本建築学会正会員
- (社)東京建築士会正会員
- ●福祉住環境コーディネーター協会会員
- ●マンションリフォームマネジャー ●日本防災士会会員
- ●早稲田大学稲門建築会会員
- ●中野稲門会会員
- ●中野区長野県人会副会長
- ●上町町会会長

公明党

第33号

2021年1月発行

中野区公明党議員団

林ぜんいち NEWS Zenichi Kobayashi



ご挨拶

COVID-19、新型コロナウイルス感染症の 発生から1年が経ち、拡大が引き続き、

いまだに収束の見えない中で新しい年を迎えました。

私は昨年12月15日、酒井区長へ、

区民の命と健康を守るため、今年から接種が予定されている

新型コロナウイルスワクチンの接種に関わって

「新型コロナウイルスワクチン接種に関する緊急要望」を 提出させて頂きました。

新型コロナウイルスワクチンが実用化された場合に、

中野区において迅速かつ適切に接種を

開始することができるよう、直ちに、全庁的な責任体制のもと 専管組織を設置し、業務をフロー化し、実施するための

予算措置を速やかに講じるなど万全の準備を整え、

遺漏なきよう推進する必要があると考えています。

今年もお一人お一人のお声をお聞きしながら

区政に取り組んでまいります。

小林せんいち

中野区議会 公明党議員団 中野区中野 4-8-1 TEL.03-3228-8875

令和2年第4回定例会 ——般質問



(2020.11.27)

一般質問項目

1.COVID-19、新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

- 1) 「第一波」からこれまでの全庁挙げての総括、評価、検証について
- ●健康福祉部、保健所の総括、評価、検証状況、報告状況について
- ●全庁挙げての総括、評価、検証について
- 2) 「第3波」での全庁的な予防対策について
- 3)行政機能の事業継続を図るためのBCPについて
- 4)緊急設置された会議体の機能と役割、今後の役割について
- 5)令和2年度予算執行一律2割削減に関わる区執行部の削減目標について
- 6)令和2年度予算、補正予算、予備費、流用に盛り込まれた事業と執行状況、令和3年度予算編成について

2.区政構造改革の基本方針について

- 1)持続可能な自治体として未来を見据えた基本構想・基本計画の策定について
- 2)施策、施設、組織の具体的な再編の考え方について
- 3)財政5か年計画策定の取り組みについて
- 4)職員配置と人事・組織再編成について
- 5)SDGsを踏まえた新たな政策検討の体制構築について

3.区有施設のアセットマネジメントについて

- 1)区有施設の施設整備計画について
- ●区有財産全体の跡地活用と施設整備計画の早期策定について
- 2)中野駅周辺のまちづくりに伴うアセットマネジメントについて
- ●中野駅南口へ区役所総合窓口機能の新設について
- ●シルバー人材センター施設の移転と機能拡充について
- ●児童・牛徒・子ども施設、合わせて高齢者施設の充実について
- 3) 既存施設改修整備の考え方について

4.その他

- 1)哲学堂公園の再生整備と都市観光拠点整備計画について
- 2)中野区のデジタル化について
- ●マイナンバーの活用と今後のマイナンバー基盤整備について
- 3)地域包括ケア総合計画の策定と見守り支えあいの拡充

小林ぜんいち 令和2年(2020年) 第4回定例会 一般質問から抜粋

COVID-19

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を問う

小林 福祉推進課を事務局とした検証委員会での 総括、評価、検証、報告の状況について伺う。

区長 保健師等への聞き取り等検証を行い、改善に向けた検討を行っている。今後も議論を続け区政運営に活かしたい。

小林 全庁的な事業の見直し、BCPの総括・評価・検証の状況を伺う。

区長 事業の有効性、効率性、適正性の観点での検証を各部に指示したが、引き続き取り組んでいく。

小林 全庁的に対処の評価・分析を行い、今後に活かしていくべきではないか。

区長 組織的対応の課題を整理し、今後の立案・実施プロセスの最適化を図っていく。

小林 第三波への全庁的な予防対策とBCPの統一方針はできているのか。

区長 経験を踏まえ、状況変化に迅速・的確な対応を 指示した。 危機管理ガイドライン等に基づき、全庁一丸 で取組む。

小林 今後の取組の具体的なロードマップはあるのか。

区長 国・都の動向も注視し、先を見越した対策を 講じ、現場への全庁的なバックアップ体制を整える 必要がある。

小林 補正予算、予備費、流用により行ったコロナ対策 事業の進捗状況を伺う。

区長 入札不調等により一部に遅れがあるが、概ね 予定通り執行している。議会への情報提供を充分に 行い、適正に執行していく。

小林 令和3年度予算編成で、経費の削減により区民 サービスに影響する事業はあるのか。

区長 構造改革の視点で事業の見直し、廃止も検討しているが、区民サービスに極力影響しないよう進めている。

■コロナ禍の財政改革を問う

小林 構造改革に取組むに当たり、財政改革にはどのように取組むのか。

区長 組織横断的な事業の統合等、区全体を見据えながら財政面の改革に取り組む。

■ 区有施設のアセットマネジメントを問う

小林 同じ機能の施設の集約や民間活力の活用により、 施設数を縮小することは可能か。

区長 施設の再整備に当たり、機能の集約化・複合化、 民間活力の活用等の必要がある。施設数は、今定例会で 示す予定である。

小林 中野駅周辺まちづくりに伴う、中野駅南口への 区役所総合窓口機能の新設に対する見解は。

区長 中野駅南口周辺の窓口サービスの在り方は課題と 捉えている。

小林 シルバー人材センター本部拠点機能の中野駅 周辺公共施設等への移転を検討してはどうか。

区長 区と連携がとりやすい配置の検討が必要であり、 今定例会で考え方を示す予定である。

小林 中野駅周辺の人口増加に対し、児童・生徒・子ども 施設、高齢者施設の配置の考え方は。

区長 乳幼児については、需要と供給を見極め、保育施設 の誘導を進める必要がある。高齢者については、将来的な介護ニーズの変化を捉える必要がある。

教育長 小中学生については、小学校改築や通学区域の 見直し等により対応できる。

小林 一時的な見かけの経費削減ではなく、施設の将来 も視野に入れた総合的な利益を追求すべきではないか。

区長 適正な施設管理のため、総合管理計画としての 区有施設整備計画を策定する。

■ マイナンバーカードの活用と推進

小林 マイナンバーカードを活用した申請受付や、AI、 ロボット等と組み合わせた活用の検討状況を伺う。

区長 AI等を活用した業務効率向上に取組んでいる。 新庁舎での書かない窓口の実現や移動式ロボットの活用 も検討していく。

小林 非接触型の電子商品券等の検討や電子的な基盤 整備の検討の状況を伺う。

区長 非接触型サービスの推進は重要であり、新庁舎に向けて、来庁せず手続き等が完結できる仕組みを整備していきたい。

哲学堂公園の再生整備を進めよ

小林 名勝哲学堂公園保存活用計画を早急に作成しては どうか。

区長 文化財的価値の保存、復原、活用を目的として、哲学学公園保存活用計画を策定する予定である

小林 哲学堂公園再整備の計画を再検討し、中野駅からの回遊性を持った都市観光の拠点として整備を図ってはどうか。

区長 貴重な観光拠点であり、回遊性の向上に努めている。今後も観光情報サイト等で公園やその周辺の魅力をPRしていく。

■ 地域包括ケア総合計画策定と見守り支えあいの拡充を

小林 1万人を対象としたアンケート調査を実施するに 当たり、質問内容とその対応はどう考えているのか。

区長 設問は、働き方や人付き合い等日常生活の実態、 区の相談体制に関すること等である。施策検討の基礎 資料とし、具体的取組に活かしていきたい。

小林 アンケート結果を、どのように計画に活かしていくのか。

区長 全世代、全区民を対象とした地域包括ケアの展開に向けて活用する。そのうえで、中野の特徴を踏まえた計画を 策定していく。

新型コロナウイルスワクチン接種に関する緊急要望





(2020.12.15)

